

報告事項

令和2年度「郡山市職員フロンティア賞」の決定について

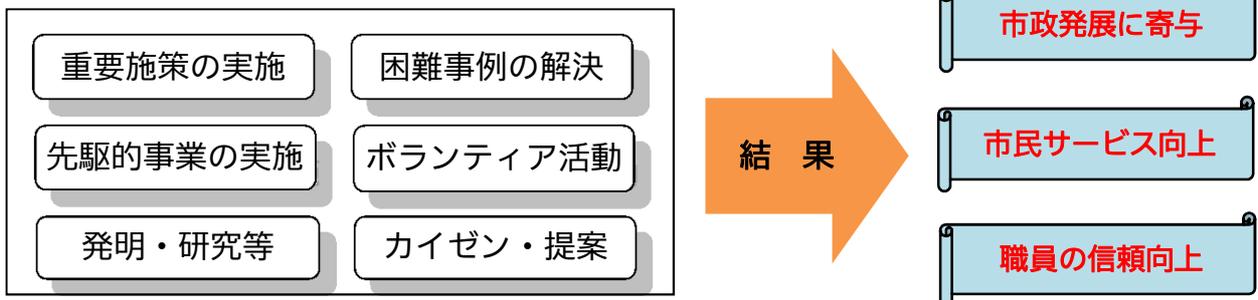
郡山市職員フロンティア賞について

郡山市職員フロンティア賞の目的

本市に脈々と受け継がれる開拓者精神や全体の奉仕者としての強い自覚のもと、職務に精励し、複雑化・多様化する市民ニーズを的確に捉え、市民サービスの向上に寄与した職員を表彰することにより、職員の資質と意欲の向上及び組織の活性化を図る。(平成26年度より実施)

郡山市職員フロンティア賞の対象

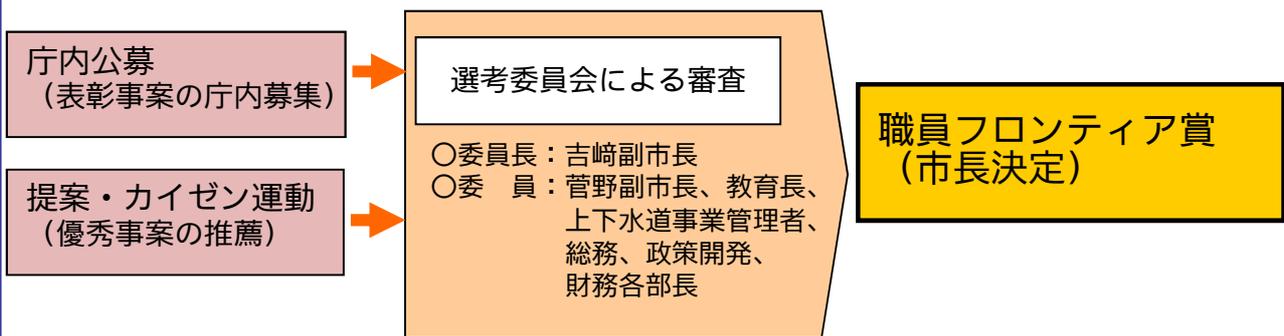
○個人または課（グループを含む）等の組織を対象



その他、縁の下の力持ちや地道に頑張る職員も積極的に評価

令和2年度郡山市職員フロンティア賞決定までの流れ

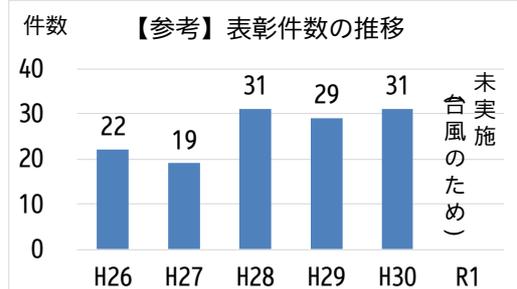
今年度は、令和元年度分及び令和2年度分の取組みが対象



表彰件数

令和2年度表彰件数（詳細は別添のとおり）

	表彰件数	一般	デジタル	統計
令和元年度分	8	6	1	1
令和2年度分	18	9	8	1
計	26	15	9	2



令和2年度郡山市職員フロンティア賞表彰一覧(全26件)

No.	分野	タイトル	対象年度	対象者	概要	特別賞
1	一般	「ウェルネスとコミュニティのマリアージュ」について	R元年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2019 1班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、「ウェルネスとコミュニティのマリアージュ」について政策提言を行った。	
2	一般	「こおりやま広域圏ACTIVE PLANET(アクティブプラネット)」について	R元年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2019 2班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、「こおりやま広域圏ACTIVE PLANET(アクティブプラネット)」について政策提言を行った。	
3	一般	「ないならシェアする広域圏」について	R元年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2019 3班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、「ないならシェアする広域圏」について政策提言を行った。	
4	一般	農業を「もっと楽しく、もっとかっこよく」	R元年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2019 4班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、『農業を「もっと楽しく、もっとかっこよく」』について政策提言を行った。	ONE TEAM賞
5	一般	公共交通によるマイクロツーリズムと地域の魅力発信について	R2年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020 1班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、公共交通によるマイクロツーリズムと地域の魅力発信について政策提言を行った。	スマイル賞
6	一般	若年層をターゲットにしたゆるやかな関係人口の創出について	R2年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020 2班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、若年層をターゲットにしたゆるやかな関係人口の創出について政策提言を行った。	
7	一般	体験型官民連携の場づくりによる自助・共助・公助の地域課題解決について	R2年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020 3班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、体験型官民連携の場づくりによる自助・共助・公助の地域課題解決について政策提言を行った。	
8	一般	体験型・デマンド型オンライン観光によるDXの促進について	R2年度	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020 4班	広域連携事業として、圏域内の若手職員とともに政策立案に取り組み、体験型・デマンド型オンライン観光によるDXの促進について政策提言を行った。	
9	一般	専門職員の設置	R2年度	会計課 中村 久美子	在職年数が3年以上の職員は、本人の希望により専門職員としての配置を認めることで、その分野のプロになってもらう。 専門職員は専門知識の共有を積極的に行う。	
10	一般	フロンティア特派員による魅力的な広報	R2年度	保健福祉総務課 柳田 健一	一般市民から任命した特派員によるSNSを活用した広報活動を行う。	
11	一般	「債権管理助っ人制度」の創設	R2年度	収納課債権管理係 (令和2年度)	債権管理係職員の債権回収に必要な専門知識やノウハウを活用し、債権所管課における債権回収スキルの向上を図り、市全体で未収債権額を縮減することを目的として、「債権管理助っ人制度」を創設し、各課の債権回収に寄与した。	グッドサポート賞
12	一般	債権回収一元化と納付意思を尊重した債権回収手法の確立	R元年度	収納課債権管理係 (令和元年度)	全庁で抱える平成29年度以前からの未収債権の回収を一元化し、回収に努め、移管債権額を大幅に削減するとともに、納付意思のある市民に対しては、より穏やかな手法で自主納付の機会を与えるための手法として、公正証書作成による分割納付という手法を確立し、専門知識を活かして債権管理の適正化に寄与した。	
13	一般	新型コロナウイルス感染予防のための窓口への飛沫感染防止スクリーン作成・設置	R2年度	市民課 大和田 洋一	新型コロナウイルスの感染防止のため、年度末、年度初めに転入、転出手続き等で多くの市民が訪れる市民課・国民健康保険料課の窓口にて、ビニールシートで飛沫感染防止用のスクリーンを4月から設置して、窓口対応時の飛沫感染防止対策を行った。	

令和2年度郡山市職員フロンティア賞表彰一覧(全26件)

No.	分野	タイトル	対象年度	対象者	概要	特別賞
14	一般	シティーマラソン大会の魅力アップと改善！！	R元年度	スポーツ振興課 事業企画係 (令和元年度)	第26回シティーマラソン大会の事務局として大会を運営し、これまでの大会で初めてとなる大会プログラムに企業広告を募集し、市内外の52企業から173万円の広告収入を確保するとともに、大会の魅力アップと改善を行った。	
15	一般	企業版ふるさと納税を活用したスポーツによる地方創生プロジェクト	R2年度	スポーツ振興課 事業企画係 (令和2年度)	企業版ふるさと納税を活用し、5,000万円の寄附金を財源に、スポーツを通じた地方創生プロジェクトとして、「こおりやまスポーツイノベーション事業」を新たに企画し、各種事業を展開した。	スマート賞
16	デジタル	コロナ禍におけるDXの推進	R2年度	人事課	新型コロナウイルス感染症の拡大防止と行政機能の維持、さらには働き方改革や行政のDX等を推進するため、在宅勤務の試行的運用、職員採用試験及び職員研修のオンライン化に取り組んだ。	
17	デジタル	ICT活用でコロナ対策もバッチリ！ 動画・オンライン研修	R2年度	チーム債権管理	コロナ禍ですべての集合研修の開催が見送りになる中、研修用動画を作成し、パブリックビューイング(PV)方式で研修を実施した。 【令和2年度「こおりやま☆カイゼン運動」優秀事例】	
18	デジタル	最先端技術を活用して課題解決	R2年度	介護保険課認定係	要介護認定に必要な基本調査票の調査項目(全74項目)の確認作業について、AIを活用することで職員の負担軽減を図った。 【令和2年度「こおりやま☆カイゼン運動」優秀事例】	スピード賞
19	デジタル	現金等払込書作成業務の自動化(RPA化)	R2年度	安積行政センター	現金等払込書の作成事務について、RPA(Robotic Process Automation)を活用して、財務会計システム処理の自動化を行い、業務図った。 【令和2年度「こおりやま☆カイゼン運動」優秀事例】	RPA活用賞
20	デジタル	中田町地図のデータ化による除雪路線図作成の効率化	R元年度	中田行政センター 堺 史浩	除雪業務委託契約に添付する除雪路線図をデータ化し、併せて業者ごとの除雪対象路線も組み入れたことにより、正確かつ見易い路線図を作成した。	
21	デジタル	固定資産税の個人番号利用事務系環境(NUM)による月例業務のRPA化	R2年度	資産税課管理係	宛先不明で戻ってきた納税通知書の返戻先を調査して未判明のものについては、納期更正する業務が毎月発生していた。その際には係員全員で手入力していたが、RPAを導入することで時間削減及び入力ミスをなくす等の事務の効率化を図れた。	
22	デジタル	「料理レシピ検索アプリ クックパッドにおける郡山市公式サイト」の開設	R2年度	3R推進課	捨ててしまいがちな食材の茎や皮なども残さずに使ったアイデアレシピを通して、家庭から出る生ごみの減量を促進するため、料理レシピ検索アプリ クックパッドにおける郡山市公式サイトを開設した。	
23	デジタル	YouTubeでの発明工夫展開催などコロナ禍でのデジタル活用	R2年度	産業創出課	コロナ禍で、様々な事業が中止になる中、関係機関との協力のもと、デジタルの活用などにより、企業等の連携機会や市民の創意工夫の場を提供した。	ニューノーマル賞
24	デジタル	水にまつわる謎を解きながら巡るウェブツアーの実施	R2年度	上下水道局総務課 経営管理課	「きれいな水へのかえりみち ウェブツアー」を、連携協定を結んでいる日本大学工学部、郡山市ふれあい科学館とのコラボレーションにより実施した。前年度はバスツアー(国土交通大臣賞)にて実施したが、コロナ禍によりYouTubeによるウェブにて開催した。	

令和2年度郡山市職員フロンティア賞表彰一覧(全26件)

No.	分野	タイトル	対象年度	対象者	概要	特別賞
25	統計	郡山市セーフコミュニティ地域診断	R元年度	セーフコミュニティ課 セーフコミュニティ推進室	セーフコミュニティ活動推進のため、「交通安全」「こどもの安全」「高齢者の安全」「自殺予防」「防犯」「防災・環境安全」の6分野において本市の状況を明らかにするため、国、県との比較できる市の統計データを作成するとともに、市民の意識調査を実施し、これらを合わせた「地域診断」を実施した。	
26	統計	「郡山市気候変動対策総合戦略」の策定	R2年度	環境政策課	「郡山市気候変動対策総合戦略」において、各種統計を用いて算出された郡山市域の温室効果ガス排出量の排出要因等を分析などを行った。	